

松野氏

高木氏

世耕氏

3氏側1000万円還流か、

自民党派閥の政治資金パーティー券問題で、安倍派（清和政策研究会）の松野博一・官房長官側が、直近5年間で派閥から販売ノルマを超えた売り上げ計1千万円超の還流を受けたとみられることが8日、関係者

への取材で分かった。高木毅国対委員長側、世耕弘成参院幹事長側にも1千万円超の還流があったとされ、いずれの政治資金収支報告書にも記載はなく、裏金になつたという。東京地検特捜部は政治資金規正法違反（不記載など）の疑いで捜査。疑惑は政権中枢に広がった。=関連③

面、論説⑩面

3人は安倍派の有力者 安倍晋三元首相が会長に就任し、安倍派に衣替えし和食は、2021年11月に

で19年9月から21年10月まで、会長を補佐し、派内の実務を取り仕切る事務総長

安倍派パーティー券問題



松野博一氏



高木毅氏



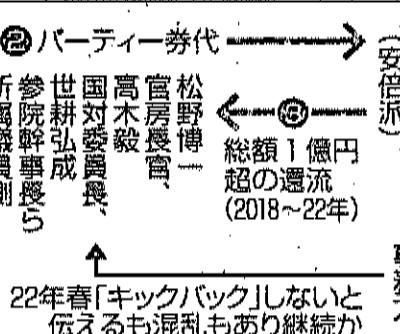
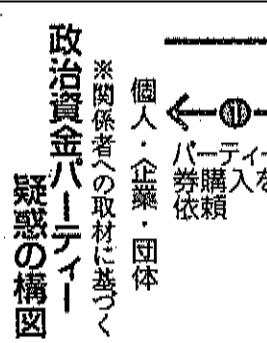
世耕弘成氏

を務めた。西村康稔経済産業相と交代後の22年、派内で還流取りやめに向けた動きがあつたが、実現しなかつたことも新たに判明した。

高木氏は22年8月から事務総長を務めている。

松野氏は8日の記者会見で還流について「この場は政府の立場で参加しているので、お答えを差し控える」と語り、元手続き職責を果たしたいと述べた。岸田文雄首相は衆院予算委員会で松野氏の進退を問われ

「政府のスポーツマンとして、それぞれの収支報



告書に記載していないかったところ。
「何も分からぬ」と答えた。

自民党安倍派の事務総長を務め、1千万円超の還流を受けた疑いが発覚した高木毅衆院議員（福井2区）の地元秘書は8日夜、本紙の電話取材に「現時点では何も分からぬ。今後の対応についても分からない」と答えた。

敦賀市内の地元事務所は同日夜、電気が消えて誰もいない様子だった。事務所内からは電話の着信音が外まで鳴り響いていた。